



公表

事業所における自己評価総括表



○事業所名	希望のひかり		
○保護者評価実施期間	7年 1月 15日		7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	7年 1月 15日		7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	7年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	*ご家族、学校、他事業所等との連携が強い！ 子どもたちを取り巻く大人がつながることで、1人1人の将来を考え、切れ目のない支援を実現していくことができる。	*情報はその日のうちに共有する(特にご家族)！ 利用日は連絡帳もあるが、必要な方には電話やライン等でご連絡を入れ、細かな情報共有をすることでその後の対応が早めに可能となる。	*トライアングルプロジェクトの推進・利用！ ご家庭・学校・事業所の連携を当たり前にしていく手段として更に活用していけるよう更に周知をしていく。
2	*大人のひかり実施！ 「本人だけでなく家族も楽しみたい！」という声からスタートした取り組み。ご両親・きょうだい児・祖父母様・ご友人と多くの方が集い、レクリエーションや勉強会等を開催している。	*1年に3～4回の実施！ サービスご利用中の方以外に卒業生も対象なので、毎回かなりの応募人数です。そのため実施回数を増やして、できるだけ多くの方に参加していただけるようにしている。	*ペアレントトレーニングの実施！ 日々のご家庭での子育てが少しでも楽になる様にペアレントトレーニングの研修会を今後実施したいと考えている。まずは職員の学びから始めます。
3	*環境資源が多い！ 法人所有の公園やB型事業所であるパン屋等にお客様がたくさん来るため時間を共にできる環境がある。また、地域も快く受け入れてくれている。	*楽しい・嬉しいから学ぶ！ パン屋では、食べたいパンを選ぶこと、並ぶこと、待つこと、そっと触ること等を練習。公園では譲ること、譲られること、協力すること等をそこに来ている子どもたち(外部)と共に学ぶ。	*環境資源の活用を！ 敷地内環境と同様、町内会の組長や班長を経験しながら地域住民とのコミュニケーションを重ねてきました。今後はお祭りでのおみこし体験や防災訓練等への参加も実施していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	*生活空間の改善Ⅰ 活動によってレイアウトを変えたりしているが、日によって手狭と感ずることある。	*仕切りはあるものの、活動室がひと部屋！ 必要に応じた個別の部屋を提供できていない。あまりにも辛そうな時は、外に出て落ち着いてから戻ってくる。	*建替えに向けて！ 建替えは数年後に確実に実施するが、それまでをどう過ごすのか、全体で考える。
2	*生活空間の改善Ⅱ 建物が古いせいもあるが、清潔感がもっと欲しい。	*各トイレ、活動室の整理整頓を！ 古いしあまり手をかけられていない。	*棚などの設置及び交換等！ 使い勝手等を再度検討し、もっと子どもたちがわかりやすい空間づくりをしていく。
3	*職員の資質向上 もっと外部研修へ行きたい！	*研修の時間と場所 勤務時間は午後からが多く、研修も午後(サービス提供時間)開催のものが多く参加できない。	*研修等参加に向けて！ e-learningの活用等の検討。